

平成26年度 京都市立砂川小学校教育の構造図

学 校 教 育 目 標
『すなおで、なかよし、がんばる、われら！』

目指す子ども像

- 常に子ども側の観点に立ち、情熱にあふれ、実践力のある教職員
- 専門職としての力量を高めるため自己研鑽に励む教職員
- 毎日の教育実践の中から生じる課題を共有し、解決に向けプラス思考で向き合う教職員

- 「時」を大切にし、今は何をするときか よく考えて行動する子

- 「絆」を大切にし、ともに伸びようと 努力する子

- 「命」を大切にし、心と体を 鍛える子

目指す学校像

- 子どもの豊かな育ちと学びの成長のために、学校・家庭・地域の「絆」を強め、安全で元気で明るく活気のある学校
- うるおいと規律のある学校
- 家庭・地域に信頼される学校

教師力の向上

重 点 項 目

- つけたい力を明確にした「言語活動」
- 自律心と責任感の育成を目指した「協働活動」

学校力の向上

「時」

学ぶ力を育てる教育の推進

『時』を大切に

- ・基礎基本の徹底と活用力の向上
- ・言語活動の充実、コミュニケーション能力の育成に向けた授業改善
- ・学校図書館の活用と読書活動の充実
- ・NIE教育による主体的、意欲的な学び
- ・「個」に応じた指導の徹底
- ・LD等支援や配慮の必要な子どもについての共通理解と指導体制の充実
- ・指導に生かす学習評価の充実
- ・実りある「総合的な学習の時間」
- ・先進的な環境教育の実践活動の充実
- ・小中高大連携「地域との共生」

確かな学力

「絆」

たくましく生きる力を育む教育の推進

『絆』を大切に

- ・学年、学級経営の充実
- ・手間暇かけた取組の推進
- ・生徒指導体制の充実
- ・適切な児童理解・実態把握
- ・「いじめ」をはじめとする問題行動の早期発見・早期対応
- ・不登校(別室登校)・児童虐待の予防
- ・スマイル(校長)面談実施(課題共有)
- ・しなやかな道徳教育の推進
- ・規範意識を高めるため、自己肯定感、自己有用感を育む緩急ある指導
- ・スマイル(たてわり)活動の充実
- ・「さと・まちコラボ」(京北)との連携

豊かな心

「命」

健康で安全に楽しく学べる教育環境づくりの取組

『命』を大切に

- ・子どものための家庭・地域との連携
- ・望ましい生活習慣の形成
- ～早寝、早起き、朝ごはん、あいさつ～
- ・きめ細かい給食指導と「食育」の充実
- ・皆勤率UPに向けた健康教育の推進
- ・大文字駅伝大会に向けた取組の推進
- ・学校・家庭・地域が連携した安心安全な教育環境づくり
- ・学校予算の計画的な執行
- ・PTA及び地域行事への参加、参画
- ・登校指導・パトロール体制の強化
- ・部活動の充実

健やかな体

すべては 子どものために！

家庭との連携・信頼構築

学校評価・外部評価の活用

「開かれた学校づくり」の推進・情報発信の充実

学校運営協議会

地域各種団体

「学校運営協議会」の充実

人権尊重の精神に貫かれた教育の推進 一人一人の子どもを徹底的に大切にする